

【とうきょう すくわくプログラム活動報告書】

| | |
|------|---------------|
| 活動日時 | 2025年6月25日（水） |
| クラス | 1歳児あひるぐみ |

| | |
|---------|----|
| ① 年間テーマ | 自然 |
|---------|----|

| | |
|-------------|---|
| ② 活動内容（ねらい） | <ul style="list-style-type: none"> ・昆虫に興味を持つ ・図鑑や本で見たカブトムシの実物を観察したり、触ってみる |
|-------------|---|

子どもの姿

- ・置いてある飼育ケース（カブトムシ）を指差し「かぶとむし（みたい）」と訴える姿がある。
- ・お友達が観察していると、興味を持って覗き込む子がいる。

| | |
|-----------|---------------------------|
| ③ 環境のデザイン | カブトムシ・飼育ケース・土・昆虫ゼリー・図鑑・絵本 |
|-----------|---------------------------|

| | |
|--------|---|
| ④ 活動実践 | <ul style="list-style-type: none"> ・絵本や図鑑に出てくる昆虫を間近で見ることが出来、また虫が怖いと言っていた子も興味を示し、観察している ・言葉が少しづつ出てきている中で、「動いているね」「つの？あし？」と子ども同士の会話や関わり合いも増えていく |
|--------|---|

子どもの言葉・姿・保育者とのかかわり等

カブトムシが幼虫の時は、あまり興味意を示さなかったが、成虫になるにつれガサガサという動く音や土がもぞもぞとなる様子を気にして虫かごを覗くようになる。

大人が餌を上げたりお世話をしながらカブトムシの様子を確認していると、段々と子どもたちも興味を持って近づいてくる。始めは怖がっていた子も他の子が興味を示すと、やってきて恐る恐る観察し始める。

次第に子どもから「かぶとむし（みたい〜）」と訴える姿が見られるようになり、虫かごのふたを開けると近くで見たり触ろうと手を伸ばす姿も見られるようになる。

また、子どもたちが興奮気味な時には保育者が「カブトムシびっくりしてるよ」「寝てるから静かにできるかな？」等と言葉を掛けると気にする様子が見られる。



| | |
|-----------------|---|
| ⑤ 振り返り（保育者の気づき） | <p>戸外に出た際には、アリやダンゴムシに興味を示し始め、その姿から「かぶとむし」にも繋がっていったように感じる。</p> <p>絵本にカブトムシのイラストが出てきた際にも、本物のカブトムシを指差す子どもがいるなどしっかり結びついている様子が感じられた。</p> |
|-----------------|---|